

石狩湾新港地域 1万4000人が働く



工場データ

場所 新港西3
面積 敷地面積
16,000㎡
工場棟
5,000㎡



自動車用ドライブシャフトブーツ
ドライブシャフト（エンジンからタイヤに動力を伝える部品）と、ホイールの接続部分にあるベアリングを保護するためのゴム製のカバー。特に柔軟性と密封性に優れていることが評価され、国内外で販売。



杉山恵理さん

杉山さんが同社を選んだ理由の一つは“働く場所”として新港に魅力を感じたから。「いろんな企業があるのを見て、ここはきっとこれから発展していく場所だと思いました」。

同工場では現在、事務職も含めた20人が働き、うち3人が名古屋市から、残りはずべて地元採用組で構成されています。

3月22日（木）に竣工式しゅうこんしきが行われたばかりの、真新しい工場。ここでは、平均年齢20歳代前半の若者たちが、主力製品である自動車用ドライブシャフトブーツの生産に携わっています。

愛知県の工業用ゴム製品メーカーである「徳重」が、石狩湾新港に新たな生産拠点を置いたのは、需要の増大に伴い生産体制を強化するためと、優秀な人材を確保するためでした。特に人材確保については、会社のさらなるスキルアップにつながると信じた、より戦略的な側面がありました。その意味で、札幌市へのアクセスの良さや、緑豊かな環境を持つ新港は、優秀な人材をつなぎとめる、魅力ある地として受け止められたのでしよう。

●世界市場へはばたく工業用ゴム製品の製造拠点

株式会社徳重 石狩工場

入社2年目を迎える杉山恵理さん（19）も、そんな地元採用組の一人。愛知県の工場です。昨年1年間研修を受けた後、工場完成とともに石狩に戻ってきました。今は、自宅のある花川南から通う日々です。

工場では杉山さんが担当するのは、製品検査。製品の仕上がりを最終的にチェックする重要なポジションだけに「まだまだ不安もありますが」と責任の重さを感じる一方、「自分の仕事をきちんとこなしたい」とやりがいも大きいようです。

将来的には、新製品製造拠点としての役割を担う同工場。若い力が期待されています。



600の企業が活動し、税金や雇用など市に経済的価値をもたらす石狩湾新港地域。市では、新港地域が持つ技術力や機能を「まちの個性」「石狩市の強み」と認識し、まちづくりや人づくりに生かそうとしています。雇用の場としても注目されている新港地域の企業3社とそこに働く市民を紹介します。

●最新鋭の設備と技術、情報が詰まった巨大精米工場

ホクレン パールライス工場

1年間に最大で13万5千トンの玄米を加工処理できる、地上5階建ての巨大な精米工場「ホクレン パールライス工場」。

そこで働く人の数が80人と聞いて、その少なさにまず驚かされます。しかし、実際に工場を見学すると、すぐに納得。それほど、内部は最新鋭の機械設備で管理されているのです。中でも印象的だったのはお米の異物除去に関してのチェック。工場内の10地点で48に及ぶ機械が目を光らせているという徹底ぶりには、脱帽します。厳しい衛生管理の下で清潔感を保っていますが、やはり精米工場ならではの問題もありました。ぬかの処理です。家畜の飼料や有機肥料などに利用される米ぬかは、その細かさゆえに、空調設備でも完璧にはカバーし

きれず、最後は人の目と手が頼りになります。

花川北から通勤している、入社4年目の後藤峰千恵さん(27)の本来の業務は、パソコンによるお米の受注管理。とはいえ、事務職の後藤さんも、年2回は工場内での「ぬか取り」作業に駆り出されます。丸1日ぬかとの格闘という大変な清掃作業ですが、後藤さんにとっては「自分はやっぱり精米工場で働いているんだ」と強く実感する時でもあり、従業員総出で二つの作業に取り組むことで親睦も深まって、楽しい作業だと言います。



後藤峰千恵さん
担当業務は、毎日、電話やファックス、インターネットで入ってくるお米のオーダーをパソコン入力するというもの。車で5分の職場はやはり「働く場として何より魅力!」と言います。

る米ぬかは、その細かさゆえに、空調設備でも完璧にはカバーし

同工場は、「ファンファクトリー」というもう一つの顔を持っています。それが、お米をもっと身近に感じてもらうとうと、工場内に設けられた見学ルート。子どもも大人も楽しめる工夫がたくさん施されています。平成14年の工場設立から来場者数はすでに5万人を突破しており、人気見学スポットとなっています。



操作室

注文から商品の製造、出荷までの情報をコンピューターで一元管理するのがこちら。業界内でもいち早くトレーサビリティ(製造履歴)に取り組めたのも、この最新システムのおかげ。ちなみに、同工場で扱う商品は「ほしのゆめ」や「なつぼし」など117種。



ホクレン パールライス工場
コミュニケーション型工場を目指して建てられた工場内には、「ごはん」に親しんでもらえるような模型やパネル、クイズなど工夫がいっぱい! 見学コース(45分)への予約は専用ダイヤル☎76-2777まで。

工場データ

場所	新港西2
面積	敷地面積30,548㎡ 工場棟8,087㎡

